

【再評価対象の基準】
 ア：事業費が予算化された時点から5年目においても未着工の事業
 イ：事業費が予算化された時点から5年目において継続中の事業
 ウ：5年目においても、準備・計画段階にある事業
 エ：再評価実施後5年が経過した時点で継続中または未着工の事業

令和2年度 再評価対象事業一覧表

注)※印欄は、令和元年度末の数値。

番号	事業主体	補助 県単別	事業名 [事業場所]	事業の内容	B/C	事業化 年度	完了予 定年度	現時点 での全 体事業 費 (A) (億円)	投資済 額※ (B) (億円)	事業進 捗率※ (B/A) (%)	全体延 長or面 積 (C) (km)又は (ha)	供用済 延長or 面積※ (D) (km)又は (ha)	供用率 ※ (D/C) (%)	未取得 用地面 積 (ha)	未取得 用地面 積率 (%)	事業の進捗状況等	再 評 価 対 象 の 基 準	事業費の予算化時点 or 前回再評価時点から の変更内容と変更理由 【事業期間、事業費、その他特記事項】	対 応 方 針 (案)	対応方針(案)を判断した理由	一 括 ・ 重 点
河川分野																					
2	神奈川県	補助 県単	二級河川 森戸川 河川改修事業 [小田原市国府津地先]	河道整備 L=0.29km	12.3	H28	R16	21	0	1	0.29	0	0	0.1	100	用地取得は、本年度(令和2年度)から着手し、今 後、用地取得と併せて河道整備を進め、令和16年度 の完成を目指す。	イ		継続	本事業は、河道の流下能力の不足から近年におい ても浸水被害が発生している中、河川改修を実施して、 治水安全度の向上を図るなどの必要性に変化はな く、重要性は依然として高いことから、事業を継続する 必要があると判断する。	特別 重点